



下記の通り報告します

「健康博覧会 2012」 視 察 報 告 書	
期 間	平成 24 年 3 月 14 日 ～ 平成 24 年 3 月 16 日（3 日間）
場 所	東京ビッグサイト
目 的	健康産業の最新情報の入手とマーケティング
報告事項	2012 年 3 月 14 日～16 日に東京ビッグサイトで開催されました「健康博覧会 2012」を視察させていただきました。 出展ブースは今回併催された「健康・美容通販サポート展」と「オーガニック＆ナチュラル・プロダクツ展」を含め、400 ブース程度。来場者数は 3 日間合計で 38,800 名と、昨年を 5%程下回った。 素材としては、レスベラトロールやプラセンタなどを活用した美容抗老化食品や、オメガ 3 原料としてフィッシュオイルを活用したサプリメントなどが複数社出展されていた。 また、抗酸化作用に優れた水として、水素水を扱う出展社が多く、形式は大きく分けると『水道水を引き込んで水素水とするレンタルサーバー』、『ペットボトル用の使い捨てカートリッジ』、『チアーパック状の製品』の 3 パターンが存在しており、それぞれの特徴を生かしレンタルサーバーは企業のオフィスや病院、サロンなどへの普及を、カートリッジやチアーパックは通販での展開を進めるなど、既に住み分けが出来上がっていた。 他に特徴的なものとしては、除染をテーマとした食品の出店も数社見られ、アップルペクチンを使用したセシウム対策食品や、ガラナやキャットクロウがストロンチウムの吸着に有効であることなどを紹介したブースがあった。 機能性食品以外には、健康機器として酸素カプセルやゲルマニウムを活用したアクセサリー等、様々なものが出展されていたが、オーダーメイドの靴中敷を扱うブース（中敷一体型のオーダーメイドシューズを含む）は、その場で足裏をスタッフがチェックする等の集客イベントを設けており、終日盛況であったため目立っていた。 また、同時開催された TOKYO ヘルスコレクションも視察したが、こちらは管理栄養士などの資格を持った人を対象に信頼性の高いサプリメントや健康志向の菓子・飲料等を紹介する国内初の展示会という事であった。事前に調べた際には募集の段階で 120 ブースと予定されていたが、実際の出展ブースは 26 ブースと、思ったよりも小規模での開催となっていた。来場者も 3 日間合計で 6,300 名と、同時開催の割に集客力も悪かったように思えるが、「日本を健康にする！」研究会参加企業（㈱ノーベル、㈱カネカ、江崎グリコ㈱メロディアン㈱等）による、機能性おやつパピリオンが盛況であった。普段のおやつに機能性を持たせることによって現在の生活スタイルに合った、正しい食生活のサポートを提案していたのが印象的で、弊社が現在力を入れている「食のすべてを健康に良いものに変えていく」方向性と一致していると感じた。弊社ではこれをコンディショニング食品と称し、この 2～3 年間は健康に良い菓子等の展開を進めるなどの試みを始めていたところであり、確信をもってこれからも計画を進める意思は強くなった。 他にもステージイベントなど多くの情報を入手することができ、大変貴重な機会となりました。今回、視察という形で参加させていただきましたことを感謝いたします。ありがとうございました。 以上